

きらめき あそび

KIRAMEKI
八幡平市商工会
女性部会報

No.23
2017.8

発行 八幡平市商工会女性部
八幡平市大更35-63-85
Tel 0195-76-2040
Fax 0195-76-2145

部長あいさつ



八幡平市商工会
女性部部长
宮野千栄

朝晩の涼しさに秋の気配を
すかに感じられる頃、いかがお
過ごしでしょうか。日ごろ女性
部活動に対しご理解ご協力あり
がとうございます。

五月県女連の総会で、任期満
了に伴う役員改選があり、八幡
平市商工会女性部も理事をお受
けする事になり、先輩理事さん
のもと頑張る所存です。

六月の地元開催のリーダー
研修会も無事終え、講師を務
めた田村恵さん、県央地区代

表で主張発表した千田亜美さ
ん。短期間で原稿作成は大変
だったでしょう。そして、全
員分の折鶴と心温まる自筆
メッセージカードを制作した
伊藤規子副部长、多忙の中参
加し盛り上げてくれた部員一
同、準備に奔走した事務局。
皆さんのおかげで大成功し感
謝の気持ちでいっぱいです。
「大変！苦労様でした。楽し
く温かいおもてなし素晴らし
かったです。ありがとうございます。」と
嬉しいメッセージも頂いてい
ます。この頑張りを糧に、今
後の女性部活動を盛り上げて
いきましょ。

平成29年度 八幡平市商工会女性部 通常総会

本人出席26人、委任状出席38人、
合計64人の出席をいただき、
滞りなく終了しました。



VOICE 今回は、会長さま
課長さま達にもご参加いただき、
本当に楽しく過ごさせていただき
ました。

VOICE パワー！パワー！
女性部のパワー、素晴らしいですね。
たくさん頂いて、もっ
帰ります。ありがとうございます
でした。

VOICE ささまざまな芸を
見せていただきました。大変、御苦
労様でした。

VOICE
外山節も、フラメンコも、ドジョウ
すくいも、全部楽しかった。

平成29年
4月25日(火)
いこいの村
岩手



VOICE 今日はとても楽し
かったです。有難う御座いました。

VOICE 総親会、
とても楽しかったです。最近何に
も出ていなかったの、とても
刺激になりました。私も何かを
はじめなければと思いました。これ
からはなるべく参加したいと思います。
お疲れ様でした。



VOICE
総会はスムーズに終えよかったです
と思います。近くでフラメンコを見る
事はありませんでしたので、最高
でした。

VOICE 参加して良っ
たです。楽しかったです。皆様若
なんですね、うらやましいです。
私もできるから、次回も参加します。
フラメンコ、すばらしかったです。
スタッフの皆様、ご苦労様でした。

VOICE 孫からもらった
インフルエンザの後で悩みまし
たが、皆さんのパワーを頂いて
元気になりました。皆さんにお会
いできてうれしかったです。
ありがとうございました。

第1回若手県商工会女性部リーダー研修会

平成29年6月12日(日)
八幡平ハイツ



「私達は、お揃いのピンクのジャンパーを着て、各地区から100名を超える部員の皆様をお迎えする事ができました。少し緊張気味でしたが、心いっぱい笑顔で対応できたので「百鬼」のめあてです。」

講演会は、地元「株サランソナー」△(取締役部長の田村恵さん)「食と癒しの空間」女性が輝く「ニコニコニッパ」△(会長)をテーマに、父である、社長の昌則さんを誰よりも尊敬しているからやまじいし、恵さんは、若手社員と共に地元八幡平市の新たな観光資源の開発、アプリ部門での花苗、野菜生産販売に向け各方面から取り組んでいます。摘み取りいちご園



県女性連会長 松田和子様による講演発表



八幡平市商工会会長 高橋富一様より歓迎のあいさつ



講演を行う株サランソナー取締役部長の田村恵さん

若手県商工会女性部リーダー研修会 交流会



「八幡平旅情」輪読り

一年に一回、八幡平市商工会女性部の事業報告や、会報として部員に配布しています。この会報は、「きらめき」というタイトルを持ち、多くの人に親しまれています。

会報「きらめき」は、十名程度の会報委員会で作られています。事業報告を全ての部員に伝える「きらめき」の会報が持つ目的(SI)は、

私たちの商工会は、安代町・松尾村・西根町の三町村の合併により

若手県商工会女性部リーダー研修会 主張発表若手県大会

女性部活動と地域振興・まちづくり

会報「きらめき」これまでのあゆみ

県央地区代表
八幡平市商工会女性部
千田 亜美

女性部内で募集を呼び掛け、のちに親しみ呼ばれる、あの会報名も決まります。全ての材料を整えて入稿、名前や地名、名称に誤字はないかなど、文字校正を繰り返し、未だに、いよいよ印刷です。事業に精を出すかたわらで、試行錯誤を繰り返した末に、出来上がった会報を手にした時の感動は、例えよむべし最上の思い出だったでしょう。二〇〇五年(平成17年)の



華石女性部「南部よしゃれ節」

二〇〇五年に誕生しました。豊かな自然・温泉・スキー場などの観光資源は、もともと共有の財産です。歴史的・地理的にも昔から強い結びつきがあります。合併後はお互いを良く知り、協力し合う必要がありました。八幡平市商工会女性部の発足に伴い、各地区で催されてきたものは皆共有の行事となり、活動内容を説明して部員にお知らせの通知をお付けします。

催し物の多くは、地域に根付き繰り返し行われているため、合併後のイベントでは、元々の開催地区の部員が先頭に立ちました。初めて別の地区で活動する部員が戸惑ったのではないようにサポートも必要で、教える側も教わる側も一生懸命です。私たちの会報はイベントの様子やノウハウ・知識、また部員同士で交わった会話などを記事にしました。写真を豊富に掲載し、当時の雰囲気や伝わるように努め、会報を通じて私たちの新しい地区と仲間を、お互いを知ることを重ねてきました。こうして、三町村それぞれの地区で行われてきた行事の心と魂が、私たちが八幡平市商工会女性部のものとなっていきましました。やがて会

報は、女性部の活動で感じられた出来事や、筆者の個性と特色を活かした言葉を通じ、発信・共有するように変化してきました。つまり、私たちの会報「きらめき」の最大の役割は、八幡平市の全ての地区と仲間を繋ぐための「コミュニケーションツール」だということです。

新たに統合した部会の会報名は部員から募り、選ばれたのが「きらめき」です。「女性部員それぞれの、きらめく個性の集まり」というコンセプトを、これまでもありそうなものでなく、それぞれの魅力を秘めた、私たちが八幡平をひとりとりの部員から成る女性部で表現しています。「この会報の顔でもある、タイトルロゴの製作は、地元大更の女性ブティックウエザ

イナーが手掛けてくれました。「きらめき」という音自身が持つ、響き輝くような爽やかさと、繊細過ぎず、逞し過ぎず、かつしっかりと芯の通った美しさが表現されています。私はこのタイトルロゴも大好きです。

市内外の方々からも、読み親しまれている会報「きらめき」の発行に至る歩み出しは、八幡平市女性部発足当時の、初めての役員会まで遡ります。これは私が入部する、ずっと以前の出来事です。各地区から選出された役員が一堂に会し、部長と事務局を中心に議事の進行にあたりましたが時間はかりが過ぎ、役員ひとりひとりが部会を作成して進めてはどうかという提案が生まれ、結果、新年度の事業計画が成立します。その時、会報作りに関心をもつ役員によって立ち上げられたのが会報部です。合併以前の安代町で、会報制作のノウハウを持っていたこともあり、女性部担当職員の協力を得ながら活動が始まり、部会では初代会報委員長のリーダーシップの下、自由で活発な意見が飛び交わされました。手分けして記事を書き、見出しを考え、写真を選びます。

記念すべき会報「きらめき」第一号が誕生しました。

去る二〇一六年に「きらめき」は創刊十周年を迎えました。現在、部員に「きらめき」の原稿を依頼する時、書いて欲しい参加行事と文字量、締め切りを伝えれば記事を書き上げてくれます。女性部員として何を伝えたいのか、自分の言葉で文章にする、それは今日まで「きらめき」の発行を重ねた結果で、私たちが「きらめき」によって育まれた成果かもしれません。

八幡平市商工会女性部の会報「きらめき」は、新たな未来へ限りなく続いていくことを目指します。

【原文より一部抜粋】

主張発表を終えて

これまで「きらめき」に携わった方々の考察と、常任委員会での監修・校正を重ね主張発表大会に挑むこの原稿が完成しました。会報委員長として携わるために、改めて「きらめき」について知る機会を与えられた事と、長きに渡り会報制作を支えてくださる大更印刷さまに、深い感謝と御礼を申し上げます。北部地区[単体]三船京子さん、南部地区[西和賀] 酒本京子さん、県央地区[八幡平市]千田、東部地区[奥野] 多田美波さんの順に登壇し、上位大会進出の栄冠を獲たのは西和賀商工会女性部の酒本さんでした。(千田亜美)

滝沢市女性部「チャグチャグソウ」



商工会の日・記念事業

花いっぱい運動

平成29年6月6日(火)
サラダファーム



今年も、八幡平市平笠のサラダファームにおいて、六月十日の「商工会の日」記念事業の一環として「花いっぱい運動」を開催しました。女性部員一五名、青年部員五名の参加の下市内の郵便局や駐在所、公共施設などに飾るプランターに、赤・白・ピンクの三色のペゴニアの花苗を丁寧に植えました。参加した部員が各自持ち寄ったプランターに、それぞれ好きな苗の寄せ植えを行い、各自事業所などを華やかに彩りました。



第26回岩手山 焼走りマラソン 全国大会

平成29年7月2日(日)
焼走り国際交流村



七月二日(日)、第二十六回岩手山焼走りマラソン全国大会が開催されました。「駆け出せ 今、ここから」を大会テーマに、一八一八名の選手は八幡平のさわやかな自然の中で、スタートです。

私達女性部は例年通り、おにぎり、スポーツドリンク、味付卵、新鮮胡瓜・トマトを帰ってきた選手に手渡ししました。沢山の汗をかいた選手の中には「この胡瓜やトマトが楽しみ」と言って、おかわりする方もいました。

小さな子供から高齢の方の完走する姿を見ると、私自身もすがすがしい気持ちになります。ランナー皆様の元気をもらいに来年もぜひ協力したいと思えます。お疲れ様でした。

(吉田賀子)

不動の滝まつり

毎年、五月三日開催の「不動の滝まつり」。今年女性部では、販売品目を少し検討して出店。そばを「山菜そば」、おにぎりを「まいたけごはんのおにぎり」に変更。特に、おにぎりが好評で、お昼前には完売しました。



編集後記

初めて花いっぱい運動に参加し、本当に楽しくて、早く参加しておけば良かったです。

不安定な天気が続く、体の調子を崩しやすいので、皆さんも気を付けてがんばりましょう。

(高畑章子)